



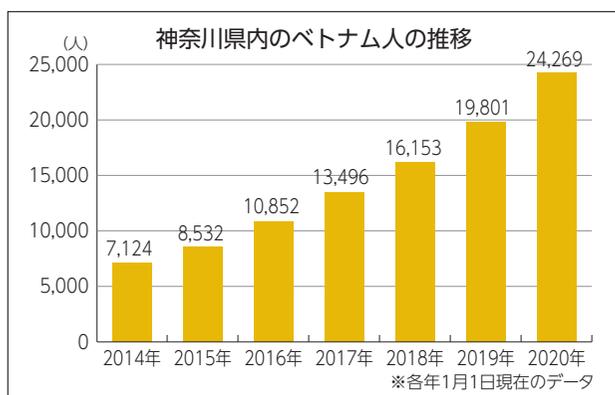
ベトナムフェスタを通じた多分野での交流・連携の促進 ～文化交流を軸とした両国のパートナーシップの強化～

神奈川県国際文化観光局国際課

神奈川県とベトナムの関係

近年ベトナムは経済成長が著しく、ビジネスや観光等さまざまな分野で日本との交流が活発になっています。こうしたベトナムの成長エネルギーを神奈川にも取り込み、県内産業の活性化を図ることは、本県の経済のエンジンを回していく上でも重要です。また、2020年1月1日現在、神奈川県内には20万人を超える外国籍県民が暮らしていますが、このうち、ベトナム人は2万4,000人を超えており、2013年と比べ3倍以上に増加しています。国籍別の数でも、2019年にフィリピンを抜き、中国、韓国に次ぐ第3位となっており、県民との相互理解やさまざまな支援も引き続き重要となっています。

こうした中、本県では、2013年に黒岩神奈川県知事が駐日ベトナム大使と会談を行ったことなどを契機として、ベトナムとの多分野における交流を活発化し、相互理解を促進するため、2015年度から交流イベント「ベトナムフェスタ in 神奈川」を実施しています。



「ベトナムフェスタ in 神奈川」等を通じた交流促進

「ベトナムフェスタ in 神奈川」は、これまで5回開催し、延べ160万人以上の方にご来場いただいています。駐日ベトナム大使館やベトナム文化スポーツ観光省等の協力を得て、「水上人形劇」等のベトナムの伝統芸能や

音楽、料理、観光等を県民の方々に紹介するとともに、神奈川の「よさこいチーム」にベトナム人のメンバーも加えて演舞を行ったり、ベトナム人が実演し、来場者とともに楽しめるベトナムの遊びを実施するなど、相互交流が生まれるようなコンテンツ作りにも力を入れています。また、在日ベトナム人の皆さまに神奈川のことを知ってもらうために、ベトナムで人気のある忍者（小田原ゆかりの風魔忍者）や殺陣の実演も行っています。さらに、ベトナム人トップアーティストのライブ等も実施し、イベントを盛り上げています。このほか、交流イベントの前日には、経済プログラムとして、ビジネスにおける連携強化を図るため、県内中小企業向けの「ベトナム投資環境フォーラム」を開催しています。

2018年度からは、ベトナム・ハノイ市において神奈川の文化、観光、ビジネス等をPRするため、ハノイ市人民委員会との共催により「KANAGAWA FESTIVAL in HANOI」を開催しており、延べ14万人以上の方に参加していただきました。「KANAGAWA FESTIVAL in HANOI」では、ステージにおいて、風魔忍者のパフォーマンスや神奈川PRクイズ等を実施するほか、神奈川の名所を紹介するパネルを配置したり、小田原城や鎌倉の大仏の巨大パネルを設置し、浴衣を着て写真が撮れるフォトスポットを設置するなど、さまざまな形で神奈川を知ってもらえるよう工夫しています。



ベトナムの舞踊（ベトナムフェスタ in 神奈川）



よさこいの演舞 (KANAGAWA FESTIVAL in HANOI)

さらなる交流・連携に向けて

継続してイベントを実施してきたことは、多分野での交流・連携の促進につながっています。最近では、人材育成等の協力関係が構築されるとともに、企業の相互進出も進んできました。具体的には、昨年度、ベトナム政府と「人材育成に関する覚書 (MOU)」を締結し、ベトナムから神奈川県への人材の派遣、受入れに関し、相互協力の基盤を強化することができました。また、2015年度以降、県内企業 12 社が、県が現地の工業団地と連携して設置している神奈川インダストリアルパーク事業を活用してベトナムに進出するとともに、2017 年度以降、県の支援によりベトナム企業 10 社を神奈川県内に誘致することもできました。

神奈川県は、文化交流を軸としたアプローチにより、

さまざまな分野におけるベトナムとのパートナーシップを強化しています。これまで築き上げた絆を大切に、引き続きベトナムとの交流・連携に力を入れていきたいと考えています。



ベトナム投資環境フォーラム



ベトナム政府との覚書 (MOU) 締結式



水上人形劇 (ベトナムフェスタ in 神奈川)